

日本鐵鋼協會記事

◎理事會

大正六年十月十日(水曜日)午後五時より本會假事務所に於て理事會を開く當日出席者は

野呂景義、俵國一、今泉嘉一郎、香村小録、寺野精一の理事諸氏にして左の件を決議せられたり。

一、曩に評議員會に於て評議せられたる標準規格答申案に就て逐條審議の上、二修正し會長の名義を以て答申することに決し本號卷首に其全部を掲載せる通りなり。

◎編輯會

大正六年十月十日午後五時より本會假事務所に於て編輯會を開き會誌第三年第十號原稿を選定せり、當日出席者は左の諸氏なり。

川上義弘、室井嘉治馬、井上克巳、關口八重吉 以上

◎入退會者

前號報告後入會を承認せられたる會員左の如し。

入會者 (住所及職業)

福岡縣八幡市高見町官舎

製鐵所副參事 正會員 大塚健治

日本鐵鋼協會記事

吳市吳海軍工廠砲煩部	海軍造兵大技士	工學士	同	久芳道雄
東京市本郷區東片	東京帝國大學	工學士	同	中野義雄
町一四六井上	大學院學生	工學士	同	佐藤清吉
東京市下谷區池ノ端	日本製鋼所員	工學士	同	園田新吾
七軒町三〇忍館方	大阪製鐵所專務取締役	同	同	高倉作太郎
大阪市東區東野町五ノ一五八	亞鉛鑛業會社技師	同	同	本田一雄
兵庫縣武庫郡本庄村ノ内青木村	九州帝國大學工學部	准會員	同	西山彌太郎
九州帝國大學工學部	東京帝國大學工學部	同	同	足立泰雄
東京市本郷區駒込千駄木町十三壽館方	東京帝國大學工學部	同	同	小澤重明
東京市四谷區本村町三五	東京帝國大學工學部	同	同	綱谷俊平
東京府千駄谷町八一一小川靜方	同	同	同	荒川直三
東京市南佐久間町二ノ十八	同	同	同	守屋慶次
東京市本郷區台町二五鶴榮館方	同	同	同	小野澤忠太郎
東京市本郷區千駄木町六五松壽館方	同	同	同	本村一郎
兵庫縣赤穂郡相生町	播磨造船所技師	同	同	中垣元綱
同	同	同	同	矢内兼治
同	同	同	同	本田正親
同	同	同	同	西郡等
同	同	同	同	平田實
福岡縣八幡市外苑生田楓田旅館	製鐵所研究員工學士	同	同	渡邊綱雄
北海道膽振國虹田村虹田鐵山事務所	北海道製鐵會社員	同	同	眞中義定
東京市淺草區松葉町五〇	日本電燈會社技師	同	同	武安宿典
對馬國雞知村高濱官舎	同	同	同	市川春吉
神戸市大日通七丁目三番屋敷	同	同	同	植田六郎平
東京府下大井町瀧王四五九〇	同	同	同	野口尙一
東京市帝國大學工學部機械工學教室	同	同	同	伊原太吉
東京市京橋區日吉町一五富士製鋼株式會社	同	同	同	中村須喜
神戸市東尻池町一丁目一五三ノ三	同	同	同	塚山惣次郎
東京市芝區白金猿町六一	同	同	同	

◎轉居 (新住所左の如し)

鳥取縣米子町米子製鋼所	津川熊吉
東京市牛込區原町一ノ一七	石川重遠
中華民國湖北漢陽鐵廠鐵化鐵股處	金基重
東京市銀座尾張町新地一五	仲田定之助
東京府下豐多摩郡澁谷町大字中澁谷四二七	清水豐次郎
香川縣綾歌郡坂出町字田町服部俊二郎方	加藤仁平
福岡縣福岡市地行西町七	堀市次郎
大阪市東區北濱四ノ六	村上英信
東亞通商株式會社大阪出張所	堀内信太郎
伊豫國新居郡加茂村基安鐵山事務所	遠藤隆太
東京府南葛飾郡大島町東京鋼材株式會社	桑野穆彦
大阪府西成郡西天下茶屋八五八	井手喜錄
東京市芝區新幸町九	三俣留吉
神戸市和田岬三菱神戶造船所	高山正寛
愛媛縣溫泉郡素鷲村大字中村直鍋恒方	

死亡 正會員藤本源次郎氏は大正六年九月死亡せら

れたり誠に哀悼の至なり謹て弔す

